



いつまでも住み続けたいです
さうべつ

私たちの議会

142

平成 24 年 11 月 10 日

発行／更 別 村 議 会

編集／議 会 運 営 委 員 会



10月4日 中札内村と合同の議員研修を開催しました（講師は渡會学校教育指導主幹）

第3回定例会

街路灯のLED化、中学校テニスコート改修など

一般会計1億7,420万円を追加補正！

平成23年度6会計決算

総額58億3,549万7千円を認定！

そこが聞きたい「Q&A」

2人が2項目を質す……**一般質問**

委 員 会 レ ポ ー ト

審 議 結 果

議 会 日 誌

次の定例会は12月です。議会の傍聴にぜひおいでください。

第3回定例会

街路灯のLED化、中学校テニスコート改修など

一般会計 1億7,420万円を追加補正！

平成23年度6会計決算

総額 58億3,549万7千円を認定！

第3回議会定例会は、9月11日から20日までの10日間の会期で行われました。

開会日の11日は、人事案件2件、一般会計ほか5特別会計の補正予算案、6件の認定案件が審議されました。

12日は前日に引き続き6件の認定案件が審議され全会計が認定されました。

最終日の19日には、2人の議員が、2項目について一般質問を行い、理事者の見解を質しました。

また、追加提出された財政健全化に関する報告がなされ、会期を1日間残し、閉会しました。

◎9月11日審議分

人事案件

▼教育委員の任命同意

議会は、教育委員2名の任期満了に伴い、次の方の任命に同意しました。

曙町 高島敏彦氏
若葉町 草深恵美氏

教育委員会委員

高島敏彦氏



その他

▼損害賠償の和解及び損害賠償の額を定める件は、

自動車事故による損害賠償の和解及び損害賠償の額を定めるものです。

損害賠償金
55万6千322円

教育委員会委員

草深恵美氏



補正予算

▼一般会計補正予算(第3号)

主には、財政調整基金積立金4千500万円、道路改良3千510万円、街路灯のLED化1千236万6千円、中学校テニスコート改修630万円などの追加により、合計で1億7千420万円の追加補正を行い、総額42億978万2千円となるものです。

▼国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

「事業勘定」

5千550万1千円の追加補正を行い、総額5億4千727万4千円となるものです。

「施設勘定」

108万3千円の減額補正を行い、総額4億2千970万7千円となるものです。

▼後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

193万9千円の追加補正を行い、総額4862万3千円となるものです。

▼介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

「事業勘定」

271万6千円の追加補正を行い、総額2億9千93万円となるものです。

▼簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

137万3千円の追加補正を行い、総額4千720万2千円となるものです。

▼公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

266万2千円の追加補正を行い、総額1億7千535万9千円となるものです。

質疑・応答

◎一般会計補正予算(第3号)の件

堂場議員 新栄町公園整備の内容は、

企画政策課長 遊具、四阿(あずまや)を新設。

堂場議員 行政区に公園を設置する基準はあるのか。

副村長 補助事業による公営住宅に合わせた設置をしている。

堂場議員 高齢者も憩える公園の設置、未設置行政区の対応は。

副村長 新栄町公園は地域と話し合いを進めてきた。未設置箇所は、市街地活性化の中で検討したい。

松橋議員 地域おこし協力隊(注)募集対象範囲と、その身分は。

※地域おこし協力隊とは、意欲のある都市住民(若者等)を、地域社会の新たな担い手へしていく取り組み。

企画政策課長 帯広も含め都市圏を対象。村が委嘱する。
松橋議員 人選が難しいのでは。

副村長 精力的に取り組んでいた人を選考し、最終的には移住・定住に結び付きたい。

高木議員 特産品、観光への協力とあるが、協力隊を募集することは時期尚早ではないのか。

副村長 村の各種イベントの積極的なPRを含め、協力隊の力を借り村の良い面を引き出していきたい。

堂場議員 福祉の里の太陽光発電設備の供用時期は。

保健福祉課長 平成24年度設計、25年度建設し供用開始。

堂場議員 設計委託料が高額に感じるが。

建設水道課長 既存建物の構造確認も含んだ積算。

◎9月11・12日審議分

決算認定

▼平成23年度一般会計歳入歳出決算認定の件

▼平成23年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件

▼平成23年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件

▼平成23年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件

▼平成23年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件

▼平成23年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件

以上の6件は、2日間の審査の上、全件認定されました。

平成23年度 各会計決算

<一般会計>

歳入	43億422万8千円
歳出	41億323万9千円
差引額	1億718万5千円

<特別会計>

【国民健康保険】事業勘定

歳入	5億334万6千円
歳出	4億714万9千円
差引額	619万6千円

【国民健康保険】診療施設勘定

歳入	4億115万6千円
歳出	4億114万6千円
差引額	10万0千円

【後期高齢者医療】

歳入	414万4千円
歳出	408万7千円
差引額	56万9千円

【介護保険】事業勘定

歳入	2億612万5千円
歳出	2億588万6千円
差引額	235万8千円

【介護保険】サービス事業勘定

歳入	173万6千円
歳出	167万7千円
差引額	5万9千円

【簡易水道】

歳入	713万4千円
歳出	711万7千円
差引額	17万3千円

【公共下水道】

歳入	2億203万7千円
歳出	2億202万1千円
差引額	16万4千円

※千円未満を切捨てて表示。

質疑・応答

【一般会計(歳出)】

松橋議員 フッ化物洗口の保護者負担はあるのか。

保健福祉課長 保護者負担はない。

堂場議員 村の負担はいくらか。

保健福祉課長 23年度は薬剤を道で負担している。24年度からは村で購入していく。

本多議員 上更別地区の防除等の汲み上げポンプの利用状況と今後の考え方は。

建設水道課長 年間1千143m。

村長 当初、かん排事業完了で、撤去する考えだったが、非常時用として撤去せず、

積極的に利用してもらいたい。

高木議員 プラムカントリーの樹木整備の内容は。

産業課長 スモモの木の防除と薬剤費を含めた委託。

松橋議員 産業振興公社の決算で資本金に手をつけたのか。

副村長 昨年度の決算で赤字だったため資本金の一部で補てんした。

松橋議員 売上げの減少が極端だがインターチェンジ開通も視野に入れた次年度の考え方は。

村長 観光面も合わせ、協力隊の力も借りながら進めていきたい。

久門議員 更別小学校の太陽光発電の状況は。

教育次長 発電量で1万1千

481kw、売電額で1万2千216円。

久門議員 更別小学校体育館の照明、音響の改修後、苦情があるようだが。

教育次長 学校側からは特段聞いていない。確認して対処していきたい。

堂場議員 更別農業高等学校のグラウンドも含めた環境整備をする必要があるのでは。

村長 村のイメージとしても大事。学校、教育委員会と連携し対応したい。

松橋議員 教育研究所とは。また副読本の内容は。

教育次長 村の学校教育のデータを資料化している団体。副読本は村の歴史文化を掲載したもので小学校3、4年生



社会科の授業で使用する副読本

の社会科の授業で使用する。

堂場議員 お試し暮らし体験事業の金額が少ないのでは。

企画政策課長 大震災被災者の住宅として開放することとしたが、利用がなく、電気料のみの支出。

堂場議員 上更別の地域活性化を進める中、店舗利用の状況は。

村長 活性化を見据え、状況の把握と店舗利用の促進に努力していきたい。

【一般会計（歳入）】

堂場議員 村民税の不納欠損額が増加した。その状況は。

住民生活課長 地方税法に基づき、個人の生活困窮（3年間）1件、法人の所在不明2件で57万6千73円。

堂場議員 村有地の遊休地の売却と、借用の対応は。

監査委員の審査意見

第3回定例会に提案された各会計決算認定は、監査委員の「予算の執行は適切に行われたものと認める。」とした審査意見書の写しが資料として添付されました。

※審査結果（概要）

一般会計並びに各特別会計の歳入歳出決算書、財産に関する調書、基金管理運用状況調書等は、法令に準拠して作成され、所定の期間内に出納閉鎖が行われており、それぞれの関係諸帳簿及び証拠書類と照合精査した結果、正確であり、関係法令にも適合しており、適切に行われたものと認められた。

副村長 隣接者等に売却を進めているが、賃貸でも対応している。

堂場議員 監査委員の審査意見書の中で診療報酬の不正受給とあるが。

保健福祉課長 村外の医療機関で、不正請求があった。

村長 管内でも数億円の不正請求があり、現在は南十勝でこの対応にあたっている。

【国保会計】

高木議員 保険税の未収が大きい。不納欠損となる可能性は。

住民生活課長 小額だが収納しており、完納を目指す。

◎9月19日審議分

報 告

▼平成23年度財政健全化判断比率と公営企業に係る資金不足比率の報告

平成23年度の決算については、健全段階と判定された旨の内容が議会に対して報告されました。



議会に請願・陳情をされる方へ

請願・陳情とは、国や道・市町村に対し希望や要望をすることです。

請願（陳情）書が議会に提出されると、議会ではこれを審査し、定例議会で採択・不採択を決定します。

採択したものは、関係する行政機関（国・道など）に意見書等で送付し、村民の声を反映させることになります。

※請願・陳情の仕方

一、請願（陳情）書には件名・要旨及び要望事項を記載して下さい。

二、提出年月日・請願（陳情）者の住所・氏名を記載し、押印して下さい。

三、請願書には必ず1名以上の紹介議員が必要で、表紙に署名または記名・押印して下さい。ただし、陳情書には紹介議員は必要ありません。

四、道路・河川など場所に関するものについては、案内図や略図等を添付して下さい。

五、請願・陳情はいつでも受付けていますが、事務処理の都合がありますので、定例議会開会月の前月20日までに提出して下さい。

六、その他不明な点については、議会事務局にお問い合わせ下さい。

TEL 52-2117

（表 紙）

平成〇年〇月〇日

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に
関する請願（陳情）書

紹介議員（陳情は必要なし）

〇〇〇〇〇 ㊟

請願（陳情）者（代表）

住所 〇〇〇〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇〇 ㊟

更別村議会議員 〇〇〇〇〇 様

（本 文）

要 旨

.....
.....
.....

要望事項

.....
.....
.....

そこが聞きたい

いっぱん
質問

第3回定例会は2人の議員が2項目について一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。



市街地活性化実施計画の進捗状況は

長—プロジェクト毎に実施し、本年度も整備を進める



高木議員

高木議員 市街地活性化の実
施計画の進捗状況について3
点について伺います。

①運動広場の利用も含めた
今後の村内施設の利用促進の
方策は。

②開発庁舎跡地の方向性につ

いて、村として農業関連施設
観光、特産品開発施設等につ
いて検討していると思うが、
地域おこし協力隊の有効な活
用も合わせた考え方は。

③交通安全対策について、更
別更南線の歩道の設置につ
ては、中学校の通学路でもあ
り、活性化計画と合わせた国
道への要望が必要ではないか。

村 長

①屋外ゲートボー
ル場跡の一部と旧幼稚園跡地
は、隣接する農村公園との一

体性を図るために、多目的広
場として整備することにして
いる。多目的グラウンドは平
成26年度に土の入れ替え等を
計画している。テニスコート

は、特段のことがない限り大
規模な改修は行わずに現状を
維持していく。今後も施設の
状況等を常に把握し、部分改
修等の適切な処置、再整備、
あるいは大改修とならないよ
う、施設の長寿命化を図りた
い。効率的な運営を含めて多
くの方に利用されるよう検討

していきたい。

②条件が整い次第購入し、農
産物の加工や販売などの研究
を進め、農畜産物の付加価値
化と雇用の創出や地域振興に
一歩、踏み出したい。最終的
に専門のコンサルに調査を委
託し、地域おこし協力隊の意
見等も参考にしながら判断を
していきたい。

③開発建設部との協議の中で
歩道付のボックスが設置され、
また親水橋の前後及び中間の
一部にも歩道が設置された。
今後も引き続き、交通規制標
識等の設置、道々の安全改修、
歩道新設の早期整備等を道や
公安委員会に強く要望してい
きたい。

村職員の研修の強化を

長——業務遂行のために積極的に研修に参加してもらいたい



松橋議員

松橋議員 村職員の研修について現況と今後の方向性について伺いたいします。職員は村づくりのため、視

野を広め、識見を養い、課題等に取り組み、特に将来の村づくりには、民間の経営感覚の導入等の必要性がこれから行政運営には重要であると思います。例として、企業セミナー、各種研修会への積極

的参加の必要性について、また職場を長期離脱する可能性がある時には長期研修参加が可能になるような職場環境の

整備が必要ではないかと考えます。自ら色々な研修に参加されている職員ももちろんおられると思いますが、長期間の研修参加も可能かどうかも含めて村長にお伺いいたします。

村長 職員研修につきましては、更別村職員の人材育成基本方針に基づいて、理想的な職員像、求められる能力

の向上を目指しています。

企業セミナー、各種研修会への積極的参加の必要性については、経営感覚は民間経営に限らず、自治体経営にとつ

ても大変重要なわけです。現在、中小、零細企業の経営者を対象とした、経営戦略等を題材としたセミナーは、一部に見受けられるところですが、自治体職員が、それらを受講できる機会は、ほとんど無い

実態にあります。リーダーの養成、職場力、チーム力の向上、マネジメント開発等の能力開発は、特に必要で、今後、

機会を捉え、各種研修に積極的に参加してもらいたいと考えています。

また、長期の研修参加が可能になるような職場環境の整備については、業務量増大の中で、職員を削減していますので、長期研修は難しい実態にありますが、可能な限り積極的に研修に参加してもらうため、必要な予算は確保していきたいと思っています。

産業文教常任委員会

調査事項

農作物の作況について

▼調査期日 6月29日

8月9日

調査の結果

今年は、5月上旬の大雨と融雪水が重なり、畑の冠水等による時きつけ時期の遅れ、馬鈴薯等で一部発芽不良が見受けられたことにより、その後の生育状況の確認も必要とし、2回にわたり調査を実施した。

なお、調査にあたり、産業課長の立会いを得て、農業改

良普及センターより農作物の生育状況について概要説明を受けた後、現地調査をおこなった。

気温は、平年値比較、最高、最低気温に差が少なく、日照時間では5月、6月中旬はやや少なく、遅れ気味だった生育は7月中・下旬の好天で回復し、生育は、作物全般で、順調に平年並みに至っている。『秋まき小麦』収穫期に入っ

る。今年は「登熟期間」が長かったため、良い仕上がりが期待されている。『馬鈴薯』いもの肥大が平年より大きく、生育は順調に推移している（一部で疫病や冠水等による発芽不良等により生育のばらつきも見られる）。『豆類』小豆、金時、手亡は6月下旬以降の好天により、開花も順調、着莢数が多く、平年並みに生育している。『てん菜』根部の肥大も順調で、平年並みに生育している（一部冠水地等でばらつきも見られる）。『サイレージ用とうもろこし』

2日遅れから好天により、生育は平年並みに回復している。今後も営農指導機関からの情報、技術指導のもとでの管理、防除等が重要であると考え

また、今回の現地調査で5月の大雨や融雪水による冠水した畑の恒久的な対策等において、土地盤整備の必要性を強く感じたところであり、委員から明渠や暗渠対策事業の推進等多くの意見が出され、今後受益者と村の更なる対策が必要とし、調査の報告とする。

EXTRA!!! The Times EXTRA!!!

委員会レポート

今、議会ってどんなことをしているの？

～ 議会改革に向けた取り組み ～

平成23年5月、第17期村議会のスタート時から、私たちは議会運営・議員活動のあり方について日々検討、協議を重ねてきました。

そのことを村民の皆さんに少しでも知っていただき、議会を身近に感じてもらえるよう、日ごろ私たちが取り組んでいることを議会だよりを通じてお知らせしていきます。



議会に関するアンケート結果の議会・議員の方向性について

昨年より、議会運営・議員のあり方について検討を進めてきました。

その一環として、「住民の声を聞きたい」ということでアンケートを実施しました。

今回のアンケートの回収率の低さについては、議会への関心度の低さ、住民との対話機会の少なさ等が大きな要因と考えます。

配布においても、世帯ごとではなく、個人配布や内容について改善の必要性があると思います。

皆さんからの貴重なご意見を参考に、9月定例会では、議論の活性化を目指し、決算・予算の特別委員会方式から本会議での審議に変更しました。また傍聴の促進に向けて、12月定例会より一般質問でのナイトー議会もスタートします。

住民と議会が身近な存在となり、より良い村づくりを進めていくため、住民懇談会等も検討しています。

議員個々の質を高めるため、日々の勉強、研修を積極的に行うことが議会改革の一步だと思います。

今後も新たな取り組みを行っていくため、議員全員で検討・協議をしていきます。

住民の皆さんにはまたアンケート等をお願いすることもあるかと思いますが、その際はご協力をよろしくお願いいたします。

ナイトー議会をはじめます！

※ナイトー議会は俗称です。定例会を夕刻（18：00～）に行うことです。

「議会の傍聴したいが、平日の昼間では難しい…」といった、村民の声もあり、少しでも村民の皆さんに傍聴していただけるように、夕刻からの議会の開催を検討してきました。

新たな議会の取り組みとしてナイトー議会を行うにあたり、議会に関するアンケートでも村民のご意見をいただきました。

この度、具体的な方法などを整理し、村理事者のご理解もいただき、12月定例会からスタートすることになりました。

定例会の中でも、議員と理事者の考え方がやり取りされる「一般質問」から、ナイトー議会をはじめたいと思います。

これからは、村内放送で一般質問の時刻、質問者、質問内容もお知らせしますので、多くの皆さんの傍聴をお願いいたします。

定例会審議結果

平成24年第3回村議会定例会（9月11日～9月19日）

議案	報告	認定	件名	議決結果
▼平成24年度補正予算 ・一般会計（第3号） ・国民健康保険特別会計（第1号） ・後期高齢者医療事業特別会計（第1号） ・介護保険事業特別会計（第1号） ・簡易水道事業特別会計（第1号） ・公共下水道事業特別会計（第1号）	・平成23年度更別村財政健全化判断比率及び公営企業に係る資金不足比率	▼平成23年度決算認定 ・一般会計 ・国民健康保険特別会計 ・後期高齢者医療事業特別会計 ・介護保険事業特別会計 ・簡易水道事業特別会計 ・公共下水道事業特別会計	議決結果	議決結果
▼人事案件 ・教育委員会委員の任命 ・教育委員会委員の任命	報告済	認定議決	議決結果	議決結果
▼その他 ・損害賠償の和解及び損害賠償の額を定める件	報告済	認定議決	議決結果	議決結果
▼平成24年度補正予算 ・一般会計（第3号） ・国民健康保険特別会計（第1号） ・後期高齢者医療事業特別会計（第1号） ・介護保険事業特別会計（第1号） ・簡易水道事業特別会計（第1号） ・公共下水道事業特別会計（第1号）	報告済	認定議決	議決結果	議決結果

議会日誌

8月	9月	10月
9日 産業文教常任委員会 22日 グループホーム元気の里 さらべつ安全祈願祭に議長出席 28日 十勝町村議会議長研修会に議長出席 31日 議会運営委員会	1日 更別村功労者表彰式に議長出席 2日 全日本オープンパークゴルフフィンさらべつに議長出席 11日～19日 第3回議会定例会 19日 議会運営委員会 14日 敬老会に議長出席 29日 更別中央中学校文化祭に議長出席	4日 2村議会交流会に全議員出席 6日～7日 札幌さらべつ会に議員2名出席 15日 全員協議会 22日～23日 道内所管事務調査に全議員出席 25日 議会運営委員会 11月 1日 帯広市開拓130年・市制施行80周年記念式典に議長出席 3日 更別村文化・スポーツ賞表彰式に議長出席 5日 十勝町村議会議員研修会に全議員出席

表紙(写真)の

おはなし

10月4日開催された2村議会議員交流会は、隣接町村として事務事業の連携も進めている更別村と中札内村の議会が平成18年より行っており、研修会と交流会で構成されています。

今年は、更別が当番ということで、研修会は農村環境改善センターを会場に平成23年度から中札内村と共同設置した学校教育指導主幹の渡會先生より「両村の学校教育現場の状況」のお話を伺いました。

これからの両村を背負う子ども達がその基礎を学ぶ学校現場の話題であり、議員の皆さんは熱心にお話に耳を傾けられていました。

交流会はカントリーパークに会場を移し、研修会から議員とともに参加していた両村の村長も含め、皆さん和気藹々で交流を深めました。

編集後記

▼今年も秋の収穫の季節となりました。

春の大雨により馬鈴薯等の発芽不良等の被害があり、近年は温暖化の影響により豪雨等作物の管理においても綿密な気象予報等を得て作業する時代になりました。

▼先日新聞紙に気象庁は9月の世界平均気温が統計を始めた1891年以降最も高かったと発表しました。

平均との差が世界で最も最大だったのは、旭川市の平均気温で4・6度高かったそうです。帯広でも旭川に準ずる位高い数字とありました。

作物も品種改良等、温暖化に適用する必要があるのではないのでしょうか。

▼さて、私たち議会では、議会改革の一環として住民アンケートを実施したところです。12月の定例会ではナイター議事を予定しており、多数の傍聴を期待するものです。

本年も豊穡の秋を迎えることを願います。

議会広報をご愛読いただきご意見をいただければ幸いです。

（高橋委員 記）